



Nihon Clinic
日本クリニック
PRESENTS

健康ニュースレター

MONTHLY NEWS LETTER for HEALTH



今月のテーマはこちら

インフルエンザ予防接種

2018
10月

文責：内科 院長 四方英樹 M.D.

例年この時期になると、インフルエンザの予防に対する対策が必要になります。地域により流行の時期も異なり、米国では早い年は11月頃から始まり、5月頃まで続くこともあります。日本では真冬になってからと思われがちですが、必ずしもそうではなく、特に米国では早めの対策が必要です。

インフルエンザの症状は風邪の症状と似ている部分もありますが、特に高熱を伴うことが多く、急激に発症し、全身倦怠感、食欲不振などの「全身症状」が強く現れます。また、筋肉痛、頭痛も見られます。腹痛、下痢等の症状も現れることもあります。小児に多いようです。

インフルエンザワクチンの内容

毎年、インフルエンザのワクチンはその年の流行株を予想して作られますが、近年は4種類のウィルスを対象とするワクチンが主流になりました。4種類のウィルスを含むワクチンにはA型、B型が各2種類、合計4種のウィルス株が含まれています。

今年の接種ポイント

今年も一部の例外を除いて、生後6ヶ月以上の方には全員予防接種を受けることをお勧めしています。中でも、インフルエンザにより重篤な状態に悪化するリスクが高い方は、特に早めの接種をお勧めします。

リスクの高い方

- ✓ 6歳未満のお子さん
- ✓ 50歳以上の方
- ✓ 妊婦
- ✓ 慢性疾患(肺・心臓・腎臓・糖尿病等)をお持ちの方

接種の方法

- ✓ 9歳以上の方は1回接種
- ✓ 生後6ヶ月～8歳までのお子様は、場合によっては2回接種が必要

※通常、予防接種を打ってから抗体が出来るまで約2週間かかります。家族の方がインフルエンザに罹ってから予防接種を打っても、すぐに効果は期待できません。

予防接種の種類

今年当院で扱っている予防接種の種類は4種類あります(小児用、大人用、65歳以上用、鼻から接種する液状の物)。

【大人用、小児用 / 4種株】

3歳未満は、ワクチンの量が半分になります。

【高容量インフルエンザワクチン / 3種株】

65歳以上の方は、インフルエンザによる合併症の発生率が高く、インフルエンザによる入院例の約6割を占めています。又、最近のデータによると、従来のワクチンでは、65歳以上の方には抗体が十分に出来ないことが判明し、抗体能力が低下するものも多いようです。抗体が少ないと感染に対する予防力も弱くなるため、近年高容量が多く使われるようになりました。

【Flumist / 4種株】

2歳から49歳を対象とした、インフルエンザウィルスを弱毒化して鼻から接種するワクチン。

予防接種の効果について

よく『予防接種はいつ受けたらいいか?』『効果はいつまで続くのか?』という質問を受けます。残念ながら簡単

で明確な答えはありません。抗体は徐々に低下することは確かですが、1シーズンは維持できると推測されています。したがって、効果が早く切れてしまうリスクより、予防接種を遅らせてインフルエンザが早く流行し始めてしまう方がリスクは高いので、早めに受けることをお勧めします。院内はもちろん、ほとんどの薬局でも手軽に予防接種が受けられます。10月中には接種しましょう。

日本とアメリカのウィルスの違い

日本とアメリカでは地域も違い、流行るインフルエンザの種類、それに基づくインフルエンザワクチンの種類も異なる場合があります。今年の冬もワクチンの種類は違いますので、日本で冬を一部過ごす方はどこでワクチンを打つべきかは主治医と相談して下さい。

インフルエンザの一番の予防法は予防接種を受けることです。

『自分の感染を予防する』『感染しても軽めの症状で抑える』以外にも、周りの方、特にインフルエンザの合併症を起こしやすい高齢者・慢性疾患をお持ちの方・6ヶ月未満のお子様への感染を防ぐためにも、毎年インフルエンザに対する予防対策をしっかりとっておくことが大切です。

日本クリニックでも インフルエンザ予防接種が はじまりました

お早目の予約をお勧めします
窓口・電話にて受付いたします

詳しくは
フロントスタッフまで
お問い合わせください



Nihon Clinic
日本クリニック

CHICAGO

SAN DIEGO

2010 S. Arlington Heights Rd.
Suite 101 Arlington Heights, IL 60005

予約 847.952.8910

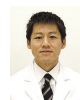
小児科 847.640.5437

内科 847.758.8080

カイロ科 847.956.3250

✉ chicago@nihonclinic.com

- 一般外来診療・内科・小児科・青年科・整形外科・カイロ科
- 人間ドック(ほぼ全検査項目を当院内で受診できます)
- 脳ドック(頭部MRI、頭部MRA、頸動脈エコー)
- 各種検査、手術、入院の手配 ● 胃内視鏡検査
- 検診・予防接種(乳幼児・小中高大学/日米用報告書作成)
- カウンセリング



四方, M.D.
内科



松本, M.D., Ph.D.
家庭医学科/小児科・内科



川又, D.C.
カイロプラティック科



黄, M.D.
整形外科



栗原, LCSW
心理カウンセリング

www.nihonclinic.com